

東海市生物調査業務委託 企画提案書作成要領

1 全般

- (1) 様式は任意とする。
- (2) A4サイズ及び片面印刷とし、20枚以内とする。(A3サイズのページを挟むことも可とする。)
- (3) 仕様書の内容を踏まえ、独自の提案、実施事項等があればそれを加えて作成すること。
- (4) 本市の自然的・経済的・社会的条件等の特性をよく考慮して、企画提案書を作成すること。
- (5) 企画提案書の作成については、次の表の資料を参考とすること。

なお、閲覧方法を「貸与」としている資料については、生活環境課窓口で貸与し、「窓口」としている資料については、生活環境課窓口で閲覧する。

貸与を希望する場合は生活環境課に事前に相談すること。

資料名	閲覧方法
東海市第3次環境基本計画	貸与、市ホームページ
東海市緑の基本計画	貸与、市ホームページ
東海市の自然をたずねて	窓口
「東海市の自然」策定業務報告書	窓口
あいちの生物多様性モニタリングハンドブック	愛知県ホームページ

2 個別事項

次の事項を各表題として、提案書を作成すること。

なお、独自の提案、実施事項等について、表題を追加して記載しても問題ない。

(1) 本業務に関する実施方針等について

本業務の全般に係る基本的な目的、検討内容、実施方針、取組への考え方等について記載すること。特に本市の地域特性における課題や、その課題解決に向けた対応方法等について記載すること。

(2) 調査方法について

植物、両生・は虫類、ほ乳類、鳥類、水生生物、昆虫類、特定外来生物のそれぞれについて、既存資料調査、現地調査のどれに重点をおくのか、また、調査の

具体的な方法について記載すること。

(3) 調査スケジュールについて

委託業務全体の実施手順及びスケジュールについて記載すること。

また、現地調査については、調査時期に留意すること。

(4) 調査結果の取りまとめ方について

前回市が実施した生物調査の報告書（「東海市の自然」策定業務報告書（平成7年（1995年）1月発行））を参考とするが、東海市生物多様性地域戦略で定めている推進項目を踏まえ、今後の自然や生物の保護に係る事業を検討する基礎データとするとともに、市の地域に根ざした多様な動植物が生息・生育できる自然環境の保全・再生や広域的生態系のネットワークづくりに配慮した「市内全域の緑の配置方針」、「重点的に緑地の保全に配慮を加えるべき区域の設定」、「自然環境の保護に配慮した公園緑地等の維持管理のあり方」の各項目について検討することを見据えた調査結果の取りまとめ方について記載すること。

予定している報告書の項目は次のとおり。

ア 生物調査の目的

イ 生物調査の概要

ウ 市の概要（気象、地形、地質等）

エ 生物調査の結果（調査項目ごと）

オ 前回調査等との比較

カ 現地調査確認種の一覧

キ 推進項目等に関する提案

(5) 調査実施体制について

調査実施体制（組織体制図、管理責任者、主担当者及びその他担当者の配置予定、人数、役割、実績等）を記載すること。

なお、業務を実施するにあたり、協力可能な生物関連NPO及び生物関連専門家等がいる場合は、次の内容を記載すること。

ア 団体名又は氏名

イ 想定される協力内容及び専門分野

ウ 協力の内容及び年数（過去に協力の実績がある場合）

(6) 業務実績について

関連分野に関する、過去5年間（令和2年（2020年）4月以降）の主な実績（委託料含む）・経験を記載すること。また、主な実績の内容が分かる資料（契約書の写し等）を添付すること。

(7) 独自提案について

独自提案を行う場合には、独自提案部分分かるように記載すること。